

## 高校生がドローン体験！



当別高校の生徒を対象としたドローン実技講習会が行われ、園芸デザイン科の1年生8人、2年生10人が参加しました。町ドローン係の職員が講師となり、道道28号沿いの田パークから当別高校の農場まで、約100メートルを往復するコースで操縦を体験。2年の徳永恒志とくえいしさんは「普段自分の目では絶対に見られない視点から、映像が見られて感動した」とお話していました。(8月3日)

## 福祉の観点で防災を学ぶ



「夏休み福祉ワークキャンプ(町社会福祉協議会・北海道医療大学主催)」が行われ、小学生から大学生まで14名が参加しました。午前の部では、災害時の障がい者支援について学習。災害が起きた時に自分たちに何ができるかをみんなで考えました。午後の部では、段ボールベッドの組み立てに挑戦。実際の避難所生活を体験することで、災害への関心を持つきっかけとなりました。参加した当別高校1年の伊藤寛人さんは「身体が不自由な人の避難の助けの大切さを学ぶことができた」と感想を述べていました。(8月5日)

## 寄付・寄贈

### ☆当別町ふるさと納税へ

■7月1日～7月31日納入分計6,202人から7,379万円ご寄付いただきました。  
※ご寄付いただいた方の氏名等は町ホームページに掲載しています。

### ☆当別町社会福祉協議会へ

- ▼高橋 洋子さんより 50万円
- ▼藤江 チヨ子さんより 20万円
- ▼高橋 渉さんより 10万円
- ▼河地 敏子さんより 5万円
- ▼才田 道子さんより 5万円
- ▼檜山 洋子さんより 3万円
- ▼山本 君子さんより 3万円
- ▼故)湯浅 トシ子さんより 3万円
- ▼匿名の方より 3万円
- ▼当別書道連盟より 1万4,880円
- ▼岩田 静子さんより タオル17枚

広 告

広 告

広 告

広 告

～当別町 150 周年記念～

# 当別歴史講談 動画を制作しました！



講談師の「山田産笑」こと、当別町 150 年記念実行委員長を務める山田健太さんによる歴史講談動画が完成しました！ 第 1 回となる今回は、亜麻をテーマに開拓の歴史を講談で熱く、楽しく語っています。今後も随時続編を配信する予定ですので、町公式 YouTube チャンネルからご覧ください！

チャンネル登録 & 高評価  
よろしくお祈いします！



←町公式 YouTube  
チャンネル



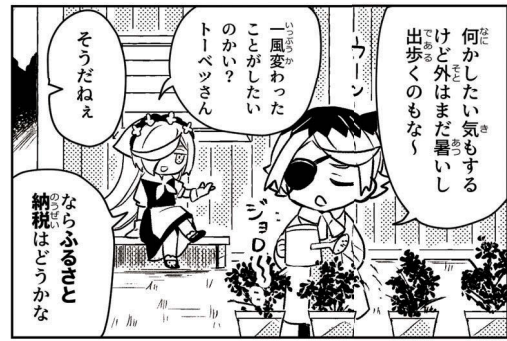
廣 告

廣 告

第 5 話

## ト〜ベツ暮らし

作：手之内



登場人物



ト〜ベツさん…

気温がちよ〜どいいので  
秋が好き。



ニシト〜さん…

秋はおいしいものが増える  
ので好き。

町外の方に当別のふるさと納税の PR をお願いします！

廣 告

## 各種健診等のご案内

健診等の日程は p.26 町内イベントカレンダーをご覧ください。

町のホームページから  
でも確認できます→



乳幼児健診 各種事業  
各種健康診査

<注意>

- ・乳幼児健診と BCG 予防接種は対象者へ個別にご案内します。
- ・健診を希望する方は、健診日の 1 週間前までに健康推進係へ申し込みください。
- ・特定健診やがん検診は、町内イベントカレンダー以外の日程でも受けることができます。

## 急病時・夜間の相談先

### ■救急安心センターさっぽろ

24 時間・365 日、看護師が相談に対応。受診可能な医療機関をご案内します。

・電話番号 # 7119 または 011 - 272 - 7119

### ■こども医療でんわ相談

症状に応じた一般的な対処・助言を看護師等から受けられます。診断・治療はできません。

・受付時間 19 時～翌朝 8 時

・電話番号 # 8000 または 011 - 232 - 1599

### ■北海道救急医療・広域災害情報システム

緊急時に受診可能な道内の病院を 24 時間（年末年始などの連休も可）検索できます。

・フリーダイヤルは 0120 - 20 - 8699

・携帯電話からは 011 - 221 - 8699

・インターネット検索は <http://www.qq.pref.hokkaido.jp>

## 休日・夜間の受診先

<休日・昼間>

日曜・祝休日は江別市内内科小児科休日急病当番をご利用ください(※ p.26 町内イベントカレンダー参照)。

町のホームページから  
でも確認できます→



急病当番医

※医療機関の都合により、変更となる場合があります。最新情報は新聞紙上や救急安心センターさっぽろ、北海道救急医療広域災害情報システムでご確認ください。

<夜間>

### ■江別市夜間急病センター 内科 小児科

・住所 江別市錦町 14 - 5

・受付時間 18 時 30 分～翌朝 6 時 30 分(年中無休)

・電話番号 011 - 391 - 0022

### ■勤医協中央病院 内科

・住所 札幌市東区東苗穂 5 条 1 丁目 9 - 1

・受付時間 19 時～翌朝 9 時(年中無休)

・電話番号 011 - 782 - 9111

## 近くの医療機関案内

診療時間は、町のホームページに掲載しています。少し遅い時間や土曜日に診療している医療機関もありますのでご確認ください。

### ◀重要なお知らせ▶

おくやま内科・外科クリニックは、8 月 31 日をもって閉院しました。

## 予防接種（個別）・健診 実施医療機関

ご希望の方は、事前にお申込みください。

医療機関名	電話番号 (札幌市外局番 011)	小児期予防接種			成人期 予防接種	健診
		4 種混合・ 不活化ポリオ・ヒブ・ 水痘・MR・DT	小児肺炎球菌・ B 型肝炎・ロタ	日本脳炎	高齢者 肺炎球菌	特定・基本 後期高齢者 肝炎ウイルス
勤医協当別診療所	23 - 3010	●		●	●	●
スウェーデン通り内科循環器科クリニック	25 - 3151	●	●	●	●	●
田園通りさわぎき医院	25 - 2055	●	●	●	●	●
とうべつ内科クリニック	22 - 1313				●	●
とうべつ整形外科	25 - 5040			6 歳～	●	
北海道医療大学病院 (札幌市北区)	778 - 7575	●	●	●	●	●

※小児期定期予防接種については、江別市内の小児科 6 カ所でも接種可能です。



## 地域の医療を守るためにお願いしたいこと

病気を持っていても、高齢になっても、住み慣れた地域で暮らすことができるよう、地域の医療を守ることが大切です。適切な医療を受けるために皆さんにお願いしたいことがあります。

### 1. 病状に応じて転院する場合があることを理解する

現在、高度な治療を行う、急性期の患者を治療する、リハビリテーションの環境が整っている、病状が安定している患者を受け入れるなど、医療機関によって役割分担が進んでいます。今の自分の病状に見合った環境で治療を受けることは、地域の医療を守ることもつながります。



### 2. 在宅医療について考える

病状によっては訪問診療や訪問看護を利用し、自宅で療養するという選択肢があります。新型コロナウイルス感染症の影響で入院中の家族に面会できないため、終末期にある方等が自宅での療養を選択する傾向にあります。人生の最終段階において、自分の意思を尊重した医療を受けたり、療養生活を送ることができるよう自分がどのような最期を迎えたいかを考え、普段から家族や主治医と相談することが必要です。



### 3. かかりつけ医を持ちましょう

日常的な健康管理や診療、病状に応じて専門の医療機関への紹介など、かかりつけ医を持つことで病気の

予防や健康増進、病状が変化したときの早期発見と適切な治療が期待できます。現在は新型コロナウイルス感染症の拡大を防止し、医療従事者を守るため、発熱等のかぜ症状がある場合はかかりつけ医でもまずは電話で相談をしてください。



### 4. 医療機関や救急車の適切な利用をお願いします

緊急性のない軽症の症状であっても自分の都合に合わせて安易に救急外来を受診したり、救急車を利用することは、重症患者への対応に支障をきたすことがあります。通常の診療時間内に受診することを心がけましょう。

判断に迷うときは「救急安心センターさっぽろ」に電話でご相談ください。急な病気やけがの際に、受診の必要性について、看護師が24時間365日急病時の対応について相談に応じます。

受診可能な医療機関のご案内も行っています。



### 救急安心センター札幌

(24時間365日対応)

☎ #7119 または 011-272-7119

地域の医療を守るためには、一人ひとりが適切に医療機関を利用することが大切です。

▼問合せ 保健福祉課健康推進係  
(ゆとろ内・☎23-4044)

広 告